

令和2年度 6月の補導活動

佐久市少年センター

- | | | |
|---|----------|------|
| 1 | 街頭補導実施回数 | 20回 |
| 2 | 従事補導委員数 | 36人 |
| 3 | 相談件数 | 0件 |
| 4 | 補導した少年数 | 0人 |
| 5 | 声かけ人数 | 334人 |



6月の補導日誌から

6月1日（月）

専門補導委員 記

巡回経路 平尾山公園 → 岩村田公園 → 岩村田児童館 →
佐久平浅間児童館 → 近津南公園

補導の様子

6月1日になり、学校が授業再開となった。巡回をする時間帯に多くの小中高校生の下校の姿を見ることができた。岩村田児童館は50名が利用、楽しそうな顔があふれていた。子どもの教育が再開できたことは喜ばしい。佐久平浅間児童館は、69名が利用と伺った。館長は「活発に運動する際はマスクを着けられない。過呼吸が怖い」とのことで、館長自身も汗を流しながら対応していた。近津南公園では小学生7名が遊具や自転車で遊んでいた。

6月2日（火）

専門補導委員 記

巡回経路 児童館（岩村田・佐久平浅間・中佐都）、浅間中通学路及び周辺の公園

補導の様子

浅間地区の3児童館を訪問。5月までと違い、本日は30～70名の大勢の児童が利用。館内にマスク非着用の児童。職員は「気温が高くコロナウイルス感染の他に熱中症の心配が。運動中や運動直後にはマスクの着用を一時的に緩和させ熱中症対策を取っています。」と。また、浅間中の生徒が一斉下校していたので確認したところ、部活時間が短縮され午後4時15分の一斉下校になっているとのこと。児童や生徒の姿が目につき、5月までとは一変した感じであった。

6月3日（水）

専門補導委員 記

巡回経路 中込駅 → 中込公民館 → 横町公園 → 田口児童館 →
五稜郭公園 → 青沼児童館 → 原公園

補導の様子

中込公民館は1日から再開した。自習室は入室を13名、3時間までと制限し、廊下での飲食を禁止として対応しているとのこと。田口児童館では23名の利用があり、館内外で楽しく遊んでいた。五稜郭公園では小学校と保育園が近くにあり、遊具や広場で保護者と思いいに憩いのひと時を過ごしていた。青沼児童館では17名の利用があり、1年生はひらがなと算数を職員と遊びながら覚えていた。職員は「1年生でも宿題がたくさんある。」と話していた。

6月4日(木)

専門補導委員 記

巡回経路 成知公園 → 中込児童館 → 佐久総合運動公園 →
内山グラウンド → 佐久城山児童館

補導の様子

中込中学校区内の巡回を実施。成知公園・内山グラウンドは来場者なし。中込・佐久城山児童館は、小学校再開後、利用児童が急増とのこと。中込児童館では、ソーシャルディスタンスを実践させるため、長さ2mと1mの2種類のテープを廊下に貼付、児童が距離感覚を会得できる工夫をするなど感染防止に細心の注意を払っていた。佐久総合運動公園には、児童生徒の姿はなかった。公園から移動しようとしたとき、佐久長聖高校野球部の生徒が来園、全員が大きな声で元気よく「こんにちわ。」とあいさつして野球場へと駆けて行った。

6月5日(金)

専門補導委員 記

巡回経路 ジリの木広場 → 望月児童館 → 若駒児童公園
→ 大型スーパー地下駐車場 → バスターミナル



補導の様子

ジリの木広場は、敷地が広く遊具も充実し、整備が行き届いている。隣接する馬事公苑の職員は「コロナ禍でも、子ども連れの公園利用者は結構います。県外車も見かけます。普段なら地元の方も大勢来ます。」とのこと。望月児童館では、30人超の児童が利用していた。感染対策に気を使っていた。若駒児童公園にいた小6女兒2名は「家にいるのが飽きてきちゃった。やっぱり学校は楽しい。」との答えが返ってきた。そんな言葉から日常生活のありがたみを感じた。

6月8日(月)

専門補導委員 記

巡回経路 東児童館 → 平根児童館 → 小田井児童館 → ミレニアムパーク
→ 佐久平交流センター第2駐車場 → 駒場公園

補導の様子

東児童館(利用20名)、平根児童館(利用18名)、小田井児童館(利用21名)を訪問した。平根児童館では、戸外で低学年児童がマスクをつけてサッカーを楽しんでいた。館内の学習は熱中症と密になり過ぎるのを回避するために、やむを得ず戸外での遊びを優先したとのこと。楽しい1日を送れた様子が見られた。不審者通報とバイクやスケートボードを乗り回している情報があった佐久平交流センター第2駐車場については、担当課より巡回の依頼があり、本日、現地を確認した。人の姿はなかったが、新しく警告看板が2ヶ所に設置されていた。

6月9日(火)

専門補導委員 記

巡回経路 野沢中学校区の通学路、児童館、公園および野沢会館

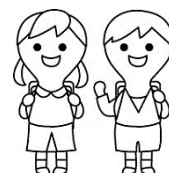
補導の様子

野沢地区の8公園等を訪問。暑い日のためか原公園・城山公園以外は誰もいなかった。原公園には、遊具で遊ぶ10人位の子どもを保護者が見守っていた。城山公園には、小学生2名が自転車に乗車し遊んでいた。取出町ふるさと・中嶋・城山の3公園は芝が刈り込まれ、とてもきれいになっていた。公園で遊ぶ児童の母は「コロナ感染防止でマスクをしているが、熱中症の心配もあり、今後、どのようにマスクを使用したらよいのでしょうか。」と心配していた。

6月10日(水)

専門補導委員 記

巡回経路 下の宮公園 → 臼田児童館 → 下越公園 → 臼田駅
→ 下越児童館 → 龍岡城駅



補導の様子

下の宮公園で遊んでいた男女7名(4年)の児童のうち、2名の男児がBB弾ピストルを所持していた。(弾は入っていない)人には絶対に向けないことを約束した。臼田児童館では13名の1、2年生児童の利用があり館内外で歓声をあげて運動に興じたり、別室で静かに宿題をしたりする姿が見られた。本児童館は学校との連携がよく意思疎通が図られていると伺った。龍岡城駅付近の駐輪場は、概ね高校生の自転車ではほぼ飽和状態であるが、今後の増減を注視したい。

6月11日(木)

学校訪問(野沢中学校)

専門補導委員 記

概要

野沢中学校の学校訪問。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校が終了、授業再開直後の多忙な時にもかかわらず、校長・教頭・生徒指導主事の参加をいただき有意義な情報交換ができた。教員・生徒共にマスク着用での授業。新1年生にとっては、教員や生徒の顔を覚えられない等、今までにはなかった新たな問題があり大変であるとのこと。新校長のもと、学力面・部活・生活面等多岐にわたりご指導されていることをお聞きし、今後とも学校との密接な連携を図る必要性を感じた。

6月12日(金)

専門補導委員 記

巡回経路 鼻顔公園 → ビデオ販売&書店 → インターネットカフェ →
ゲームセンター① → ゲームセンター② → 市民交流ひろば

補導の様子

公園では、幼児との親子連れ数組と小学生が6人程遊んでいた。小学生の近くに大人がいて見守っており安心感があった。インターネットカフェは全館禁煙になり、また新型コロナウイルス対策の仕切りや消毒液等が設置されていた。利用客は徐々に増えてきているという。市民交流ひろばで管理人からお話を聞くと「最近、物が壊されることはありませんが、夜間、トイレが閉まっていた利用者困っている状況が防犯カメラに写っていたので、男子トイレは終日開けておくことにしました」とのこと。治安が保たれている様子をお聞きしてホッとした。

6月15日(月)

専門補導委員 記

巡回経路 高瀬児童館 → 岩尾城跡 → 鈴木パーク(前山)

補導の様子

高瀬児童館は、低学年を中心に多くの児童が宿題をしたり、遊びに夢中になったりしていた。本日は最初約30人の利用予定だったが、人数は超過しているという。分散登校の時期より児童館の利用児童が増えており、最近は過密状態が続いていると伺った。また、休校中の影響から登校渋りの1年生がいると心配されていた。岩尾城跡には遊具はなく子どもの姿もない。鈴木パーク(民間施設)では、関係者から話を伺った。

6月16日(火)

専門補導委員 記

巡回経路 高瀬児童館 → 中佐都児童館 → あさしな児童館および浅科地区の公園

補導の様子

高瀬児童館・中佐都児童館・あさしな児童館を訪問。各児童館の利用児童は20～40 数名であったが、各児童館とも低学年児童のみで、これから高学年児童が来館するとのこと。新型コロナウイルス感染症拡大対策のための休校前と比較して以前には及ばないが、かなりの児童が利用するようになってきたように見受けられた。児童館内の児童に声をかけたところ、元気よくあいさつを返してくれた。下校途中の児童も集団で整然と歩いていた。浅科地区の公園には人影はなかった。



6月17日(水)

専門補導委員 記

巡回経路 野沢会館 → 県民佐久運動広場 → 野沢南高校付近三差路交差点
→ 野沢児童館 → 中嶋公園 → 城山公園 → 大型書店

補導の様子

野沢会館のチャレンジ教室を訪問、生徒1人と職員に話を伺った。長野西高校望月サテライト校に進学した生徒が訪ねてくることもあるという。野沢南高校付近の三差路交差点は、近くの保育園の迎え時間と重なり、通行が激しかったが、高校生2人からは、十分注意をしている場所であると聞いた。野沢児童館では約30人が利用し、庭や館内で遊んでいた。中嶋公園では、高校生3人が木の下で談笑しており、城山公園では児童や園児の親子3組と高校生が憩いの時間を過ごしていた。大型書店では、近くの約10人の高校生が文庫等を選んでおり、徐々に従前の日常が戻ってきているようである。

6月18日(木) 学校訪問(浅間中学校)

専門補導委員 記

概要

浅間中学校を訪問すると生徒指導主事の先生が、すでに配布資料を机に並べ、すぐに連絡会が開催できるように準備してくれてあり感激した。生徒指導主事から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入学式後の臨時休校、分散登校、正常に戻るまでの経緯や生徒の学習・部活・生活面等ていねいな説明があった。今後、教職員だけでなく、校外から講師を招聘して交通事故防止、SNS等の正しいメディアの使い方についての指導を行う予定とのことであった。

6月19日(金)

専門補導委員 記

巡回経路 カラオケ店 → 大型スーパー → 佐久平駅

補導の様子

カラオケ店の店長は「通常、少年の来店は少ない。今日も少年は来ていない。一人だけで来店されるお客様が多い。」とのこと。大型スーパーの駐車場はほぼ満車になっていたが、店内は閑散状態であった。ゲームコーナーに幼児を連れてきた親子がいたが、小中学生の姿はおらず高校生が若干いた程度。フードコートにも高校生が話をしたり勉強したりしている姿があったが特異なことはなかった。佐久平駅小海線の乗降を見ていたが、服装もしっかりしており落ち着いた乗降風景であった。

6月22日(月)

専門補導委員 記

巡回経路 野沢会館(チャレンジスクール) → 龍岡城駅 → 中込中学校周辺
→ 中込駅

補導の様子

野沢会館内のチャレンジ教室を訪問した。生徒は帰り際であいさつを交わすのみであったが、適応指導員に教室内で話を伺った。名簿上は30名以上の在籍があり今年度は学校の相談室に通うなど好影響の環境となり、教室はもう一つの学びの場所として機能している旨、認識した。龍岡城駅では雨天の中、帰宅に向かう生徒にあいさつ活動を実施。学校の使用許可ステッカーがない、施錠がない等の自転車が数台あった。雨天の傘走行寸前の生徒に危険性を指摘した後、歩行を促した。中込駅に大勢の帰宅途中の高校生がいたが問題はない。

6月23日(火)

専門補導委員 記

巡回経路 岸野児童館 → 泉児童館 → 望月児童館 → 若駒児童公園

補導の様子

三つの児童館を訪問した。各児童館は、再登校開始前とくらべ利用する児童は倍程度になったと伺った。密を回避させるため記名させて机の距離を取ったり、館外での遊びを励行させたりして工夫していた。若駒児童公園で落書きを発見した。昨年度も落書きがあった公園であるが残念である。落書きについては望月支所の関係課に連絡し消去を依頼。

6月24日(水)

専門補導委員 記

巡回経路 ミレニアムパーク → やまぼうし公園 → ねむのき公園 → 近津南公園 → 成知公園

補導の様子

浅間地区及び中込地区の公園内での子どもたちの様子と遊具の点検を重点的におこなった。ミレニアムパークのスケートボード場で、以前から指摘された落書きが改善されていないことが判明した。また、時々練習をしているボーダーから、市が設置したジャンプ台等は初心者には事故を誘発する可能性があるとの助言をもらった。成知公園ではあずま屋に年月を経たと思われる落書きを発見した。落書きは2公園である。その他の公園は、楽しく遊んでいる小学生や高校生にあいさつ活動をおこなった。

6月26日(金)

専門補導委員 記

巡回経路 中込中・東中・浅間中・野沢中学校校区内の通学路
および公園等



補導の様子

佐久市少年センター情報紙『佐久っ子だより 夏号』を市内の小中学校・幼稚園・保育園に配布しながら街頭補導を実施した。訪問した小中学校・幼稚園・保育園で児童や幼児に行き合うと人懐っこく「こんにちは。」とあいさつができる子が多かった。その間、通学路沿いにある公園や神社仏閣に立ち寄るも断続的に降る雨の影響か児童や生徒の姿はなかった。

6月29日(月)

専門補導委員 記

巡回経路 市内南部方面の公園及び小中学校通学路及び太田部駅付近
補導の様子



稲荷山公園内のコスモタワー支柱下部壁面一部欠損を複数か所発見。下越公園の南東部に設置されているコンクリート製建造物柱の数か所に落書きを発見。太田部駅舎では落書き等はないが、付近で無施錠自転車1台を確認。城山公園では、小学校男女児多数が仲良く遊んでおり声かけにも快活にあいさつを交わすことができた。

6月30日(火)

専門補導委員 記

巡回経路 パチンコ店3店舗、ゲームセンター2店舗、大型スーパー等
補導の様子

パチンコ店3店舗を訪問、うち1店舗は本日が最終日で明日から閉店とのこと。3店舗とも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、店舗入口ドアの開放、消毒液の設置、開店時や景品交換の際の順番待ち時におけるソーシャルディスタンスの確保、遊技台との境に飛沫防止ボードを設置するなどの対策がされていた。2店舗は、遊技台数の約三分の一の来客であったが、一店舗は大勢の来客があり、かなりの密集状態であった。客の中に少年と思われるものはいなかった。ゲームコーナー・大型スーパーは閑散としていた。

＜6月の補導を終わって。 専門補導委員＞

1 学校再開にあたって

3月からの約3か月間の休校措置が終了しました。社会全体が子どもの成長に学校の存在を再認識した期間だったと感じております。特に新入生からは希望と同時に、登校できないもどかしさ等の不安な気持ちが、様々な見守り活動場面の中で伝わってきました。

2 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の実施について

7月1日(水)から31日(金)までの1カ月間、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」が実施されます。この期間は、「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点に立ち、家庭、学校、地域住民、企業、団体及び行政が一体となって県民総ぐるみの青少年健全育成運動を推進するものです。少年センター補導委員としましては、街頭補導活動を通じて良いことは褒め、悪いことは悪いと愛の声かけをしていきたいと思っております。

【連絡】

7月から補導委員による街頭補導巡回が再開されましたが、過日ご連絡させていただきましたとおり、7月と8月に予定されておりました地域のお祭りが中止となりました。お祭りの夜間補導巡回の当番になっていた班につきましては、別日への変更はせず、中止としますのでご了承ください。なお、7月には次のとおり学校訪問・お祭り以外の夜間巡回があります。

学校訪問▶ 7月2日(木) (田口小学校 すでに終了)、
16日(木) (佐久総合技術高校 臼田キャンパス)

夜間巡回▶ 7月14日(火) 7班 27日(月) 8班 31日(金) 2班
集合：午後7時までに イオン佐久平店蓼科ウイング東口花屋前